

企画展 啄木交友録 ～釧路を訪れた啄木の友人たち～

函館の苜蓿社メンバーで啄木の妻・節子の妹と結婚した宮崎郁雨。盛岡中学校ユニオン会のメンバーで啄木と絶交した小澤恒一。生涯啄木を支えた親友の金田一京助。小樽日報時代に同僚だった野口雨情。釧路に足跡を残した石川啄木の友人たちを関連資料とともに紹介します。また、啄木歌碑関連コーナーを開設し、書家・近藤二堂氏（故人）が揮毫した歌碑原文の書などを展示します。

■関連イベント

<p>5月16日(日)</p> <p>13:00～15:00</p>	<p>朗読会&釧路高専公開講座「啄木と節子」 共催：釧路工業高等専門学校</p> <p>盛岡中学に通っていた啄木に出会い、後に結婚した節子。夫の才能を信じ続けた節子を通して啄木の文学活動を考察する企画です。</p> <p>13:00～13:20 第一部 朗読会 朗読：ジスイズ朗読会 石原達也 作品：澤地久枝『愛の永遠を信じたく候 啄木の妻 節子』</p> <p>13:30～15:00 第二部 釧路高専公開講座「啄木と節子」 講師：釧路高専教授 小田島本有</p> <p>所 7F 多目的ホール 定員 50名 申 高専 (TEL57-7216) 又は文学館まで</p>
<p>6月13日(日)</p> <p>13:00～13:30</p>	<p>マンスリー朗読会</p> <p>朗読：牧井太宏、小田島本有 作品：石川啄木『我等の一団と彼』、宮崎郁雨宛の書簡</p> <p>所 6F 文学館</p>
<p>7月4日(日)</p> <p>13:00～15:00</p>	<p>講演「啄木の友、釧路の町にあゆみ入る」</p> <p>釧路を訪れた「啄木を知る友」について、釧路文学館所蔵資料から調査研究したことを分かりやすくお話しします。 講師：安部孝（啄木歌碑研究者・書道家）</p> <p>所 7F 多目的ホール 定員 50名 申 文学館</p>
<p>7月18日(日)</p> <p>13:00～13:30</p>	<p>マンスリー朗読会（釧路演劇協議会）</p> <p>朗読：釧路演劇協議会 林淳子、片桐茂貴 作品：永田秀郎『小奴慕情』</p> <p>所 7F 多目的ホール 定員 50名</p>
<p>7月25日(日)</p> <p>13:00～15:00</p>	<p>拓本体験教室</p> <p>指導：安部清堂（啄木歌碑研究者・書道家） 啄木歌を刻んだ石板を使用して拓本を採ります。</p> <p>所 6F 文学会議室 定員 10名 参加費 無料 申 文学館</p>

※新型コロナウイルス感染症の影響により、掲載イベントが変更になる場合がございます。ご了承ください。



交通のアクセス

JR釧路駅から徒歩8分
 くるバス「北陸銀行」「中央図書館・道銀前」停留所下車
 タクシー：釧路駅より3分
 駐車場：図書館利用者専用駐車場（無料70台）

釧路文学館

Kushiro Museum of Literature

〒085-0015 釧路市北大通10丁目2番1号

釧路市中央図書館6F

TEL.0154-64-1740 FAX.0154-64-1741